会長部門

○地区研修協議会の役割は、各分会における役割と責務について学ぶことです。

「会長部門」では会長の役割と責務について学習してください。そして7月からの新年度に活気のあるクラブに導いてください。

そのためにはこれからの2か月が大変重要な期間となります。

- 〇会長エレクトの皆さんはPETSでの全体会議を受講され、グループ毎に開催された分科会においてガバナー補佐エレクトと多くの情報交換を行えました。
- 〇シュカールメータ会長エレクトは会長エレクトの皆さんにメッセージビデで会長の役割と責務について熱く語ってくれています。そのビデオを再掲いたしますのでもう一度 ご覧ください。 きっと勇気けられることでしょう。
- OMYROTARYより『クラブを成功に導くリーダーシップ(会長編)2019-22年度』を学習してください
- この中には、「クラブ会長の仕事」がまとめられています。

その中では年度計画を立てること。そして、クラブ戦略計画の必要性。年次目標の設定

・会員を導くリーダーシップとして会員の教育とモチベーションについて

·活気あるクラブ図栗のための会合の運営

・クラブの運営において重要な「クラブの低下糸細則について、また、ロータリーのオンラインツールの利用。

会員基盤の強化、クラブの魅力と会員増強と多様性

・公共イメージ向上・ロータリー財団について

·以上です。

○次ページからは次年度の地区方針についてまとめたものです。

地区方針

活動方針 「地区ビジョンの実現」を目指します

活動目標

「ポリオ根絶と会員増強」

DO MORE [END POLIO] GROW MORE [MENBERSHIP]

奉仕を通じ会員基盤を強固なものにしよう

行動計画

- 1. RI 会長テーマの理解と促進のサポート
 - ・クラブが、RI 会長テーマ「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」 を理解・活用してロータリーのビジョンに沿って活動できるようサポートを行う
 - ・目標達成のため、全クラブにロータリー賞への挑戦を推奨し、アドバイスする

【 地区活動方針 ポリオ根絶と会員増強 】 「DO MORE END・POLIO GROW MORE MENBERSHIP」

地域社会や人々を元気に、そして豊か にするための活動の推進 (奉仕の実践)

世界ポリオデー

ロータリー奉仕デー

会員增強維持拡大

そのためには、「奉仕は誰かの人生だけでなく、自分の人生も豊かにする」ということを心から実感して行動する、そしてより多くの人々にロータリーの活動を理解していただく機会を提供することで会員基盤を強固にする

地区行動目標として「地区ビジョンの実現」を目指します

私たちは、地域社会の変化とニーズととらえ、地域社会にインパクトをもたらし、 多様な人々との出会いとつながりを活かして、良い奉仕を実践するために行動します

地区方針4つの柱 DO MORE END POLIO GROW MORE MEMBERSHP

優先項目1地域社会の変化とニーズを捉える 変化に適応できる組織への対応

- 1. 地区ビジョンと行動計画の理解と推進
- 2. クラブ・フューチャービジョン会議の開催
- 3. クラブ・デジタル化の推進

優先項目3 Encounter 様々な人々との出会いと繋がり

- 1. 地域で活動するより多くの人たちとのネットワークを築く
- 2. 青少年への支援(インターアクト・ローターアクト・米山奨学生など)

優先項目2 IMPACT 地域にインパクトを与える

- 1. 世界ポリオデー
- 2. 会員基盤強化

優先項目4 Action

- 1. ロータリー奉仕デー
- 2. 1クラブ1奉仕事業

数値目標

- 1. 会員数 : 2396名以上 EACH ONE BRING ONEの推進
- 2.女性会員比率 :地区での15%
- 3.ロータリー財団寄付 : 年次基金200ドル/会員
- 4.ロータリー財団寄付:各クラブベネファクター:1名以上
- 5.ロータリー財団寄付ゼロクラブ:ゼロとする
- 6.ポリオプラス寄付:40ドル/会員
- 7.米山記念奨学金寄付:2万円/会員(普通、特別寄付合計)
- 8.米山記念奨学金寄付ゼロクラブ:ゼロとする

優先項目1: 地域社会の変化とニーズをとらえる

時代の変化に適応する組織の醸成

①地区のビジョン・行動計画の理解と推進

「クラブ・フューチャービジョン会議」の開催

② 変化に適応できる組織への対応

「クラブに変化と成長を」(柔軟性のあるクラブ運営)

「クラブ・デジタル化の推進」(全員がマイロータリーへ登録へ)

例会、会合、研修などのバーチャル技術の使用を支援・奨励する

優先項目2:地域社会にインパクトをもたらす

地域社会に開放的な活動を推進し、基盤を広げる

① ポリオ根絶に向けた横断的な活動の推進

ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調する。

「世界ポリオデーの開催」

- ② 会員增強維持拡大 地区会員数:2396名以上·女性会員比率15%
 - 新会員ならびにより多様な会員の入会を促すための行動喚起として、

「Each One, Bring One(みんなが一人を入会させよう)」を強調する。

優先項目3:多様な人々との出会いとつながり

地域で活動するより多くの人たちとのネットワークを築く

①「若い人たちへの積極的支援」

ローターアクトクラブ(IAC)及びインターアクトクラブ(RAC)の拡大・

IAC、RAC、RCの会員、その他のロータリー参加者の積極的かかわりを促す。

② 「将来のリーダーの発掘、育成」

ロータリーのリーダーのみならず地域においても将来のリーダーを発掘、育

成

優先項目4:積極的に行動します

クラブの積極的行動への促進と支援

①「ロータリー奉仕デー」

- ・従来のIMを「ロータリー奉仕デー」の開催に変えて実施する
- ・地域社会により大きなインパクトをもたらす奉仕プロジェクトの実施。

②「1クラブ1奉仕事業」

・地域の現状に焦点を当てインパクトのある社会奉仕活動を目指す

3ロータリー会長賞への挑戦

4 ヒューストン国際大会への参加